



ご挨拶

世田谷区発達障害
相談・療育センター
センター長 沼倉 実

今年の4月に世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」のセンター長に就任いたしました。おかげさまで、多くの方々のご協力のもと「げんき」は開設5年目を迎え、区民の方々、保育、教育、支援等に携わる方々と共に活動も広がってまいりました。この場をおかりいたしまして御礼申し上げます。発達障害の理解や支援に関しては、「発達障害者支援法」が平成17年に施行されて以降、制度や施策、地域や福祉、教育、医療等においてのシステム作りや取り組みの整備がすすめられてきているところでありますが、その実際の理解や支援内容については未だ途上の状況で、年々相談や療育を利用される方も多くなっています。

「げんき」では、業務委託を受けております社会福祉法人嬉泉で、東京都発達障害者支援センター「トスカ」(世田谷区船橋・子ども生活研究所内)の委託も受けており、生涯にわたる一貫した支援のあり方や支援の方法等について、協力して研究・検証にあたりにながら、世田谷区の発達障害の方の支援の向上に努めさせていただきたいと考えております。皆様方にも、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

私たちのしごと

世田谷区発達障害相談・療育センター
相談・療育主幹 喜多 民子

「げんき」も今年で5年目を迎えます。そもそも「げんき」が作られたのは、それまで支援の対象にならなかった高機能と言われる発達障害を持つお子さんたちを支援していくためでした。

高機能とはどういうことかという点、機能障害という側面からは軽度であるということになるでしょう。では、困難さも軽度であるのかという点必ずしもそうではありません。むしろ深刻であるかもしれません。それは、そのお子さん自身がどういうことで困っているのか、何がわからないのか、何が辛いのか外目からはなかなかわかってもらいにくいからです。そして、おかげさなか、わがままだとか、態度が悪いとか言われ、必要な配慮に対して甘やかしたとか、過保護だとか言われてしまうのです。

私たちのしごとは、この子どもたちの気持ちや考えをくみとり、その苦勞を代弁し、ひろく社会の方々に理解を求めていくことだと思っています。日々の相談や療育からわかることができた子どもたちの立場に徹底して立ち、大人の都合、社会の都合に迎合することなく、子どもたちの健康な発達を保証しなければいけないと思っています。

世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」

開所日時 月～土曜日(祝日及び年末年始を除く)
午前9時～午後6時

利用方法 利用は予約制です。利用を希望される方は、直接『世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」』へお電話にてお申し込みください。

〒157-0074 世田谷区大蔵 2-10-18
大蔵二丁目複合型子ども支援センター 2・3 階
TEL 03-5727-2235 (代表)
03-5727-2236 (相談専用)
FAX 03-5727-2238
URL <http://www.ryo-iku.jp>

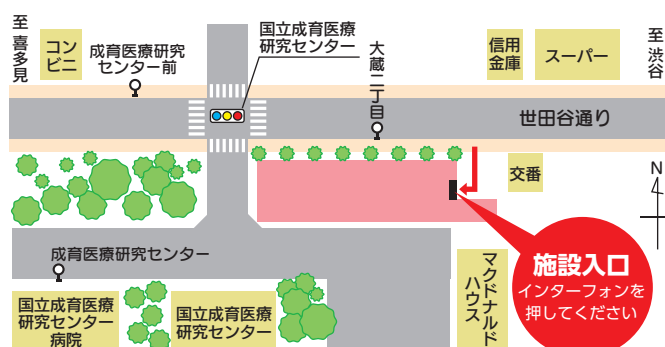
業務受託：社会福祉法人 嬉泉

〒156-0055 世田谷区船橋 1-30-9
TEL 03-3426-2323 FAX 03-3706-7242
URL <http://www.kisenfukushi.com>

編集後記

「発達障害」という言葉を目にしたたり、耳にしたたりする機会は多くなってきたように思います。しかし、発達障害のある人たちが自身の声を聞く機会はどうか。またその人たちが何に困っているのかを知る機会はどうか。「げんき」からの発信がその機会となり、社会での正しい理解につながるよう今後も努めていきたいと考えています。

アクセス



「成育医療研究センター前」「大蔵二丁目」バス停下車すぐ

東急バス・小田急バス

(※24) 成城学園前駅⇨渋谷駅

東急バス

(都立01) 成城学園前駅⇨都立大学駅北口

(等12) 成城学園前駅⇨等々力操車所

(用06) 成城学園前駅⇨用賀駅

小田急バス

(※26) 調布駅南口⇨渋谷駅

東急コーチ

(玉31・32)

二子玉川駅⇨成育医療研究センター

渋谷方面行きのバスにご乗車の場合は「成育医療研究センター前」で下車。東急コーチ、成城学園前駅行き、調布駅南口行き方面のバスにご乗車の場合は「大蔵二丁目」で下車。

※専用駐車場はありません。